

農研機構果樹茶業研究部門が育成したなし品種の紹介

1. 成果の要約

農研機構果樹茶業研究部門の系統適応性検定試験の結果、なし 5 系統が品種登録された。それら系統の本県の特性として、「はつまる」は 8 月上旬に収穫でき、果実は「幸水」より小さく、糖度は約 12%であった。「凜夏」は、9 月上中旬に収穫でき、果実は「豊水」よりやや大きく、糖度は約 12%であった。「ほしあかり」は、9 月上中旬に収穫でき、果実は「豊水」より大きく、糖度は約 12%であった。「なるみ」は、9 月中下旬に収穫でき、果実は「豊水」より大きく、糖度は約 13%であった。「甘太」は、10 月中旬に収穫でき、果実は 700 g 程度と大果で、糖度は約 13%であった。

2. キーワード

なし、品種、果実特性、樹体特性

3. 試験のねらい

農研機構果樹茶業研究部門で育成したなし品種の本県における樹体特性、果実特性を明らかにし現場普及の資とする。

4. 試験方法

試験は平成 21 年～25 年に、各品種 1 主枝（平成 19 年高接ぎ）を供試した。予備摘果は満開 30 日後に、仕上げ摘果は満開 50 日後に、補正摘果は満開 100 日後に行い、樹体特性として枝の発生密度、花芽着生、果実特性として果重、硬度、糖度、酸度等を調査した。対照品種として「幸水」（平成 21 年時 25 年生樹）、「豊水」（平成 21 年時 40 年生樹）を供試した。

5. 試験結果および考察

(1) 「はつまる」の樹勢は中程度、枝の発生密度は中程度、短果枝とえき花芽の着生はともに中程度である。収穫期は、「幸水」より 2 週間程度早い 8 月上旬である（表-2）。

「はつまる」は赤なしで、果形は円形、果重は 308 g と幸水よりやや小さく、玉揃い（果実の大きさのばらつき）は中程度である。果面に凹凸を有する。糖度は約 12%と高く、酸度は「幸水」と同程度であり、硬度は「幸水」よりやや軟らかい。渋みがなく、香気をわずかに有し、生理障害の発生はなかった（表-3）。

(2) 「凜夏」の樹勢はやや強く、枝の発生密度は中程度、短果枝の着生は中程度、えき花芽の着生はやや少ない。収穫期は、9 月上中旬である（表-2）。

「凜夏」は赤なしで、果形は扁円、果重は 589 g と大果であり、玉揃いはやや良いが、条溝や果面に凹凸を有する。糖度は約 12%と高く、酸度は「幸水」よりやや低く、硬度は幸水並である。渋み、香気はなく、生理障害の発生はなかった（表-3）。

(3) 「ほしあかり」の樹勢は中程度で、枝の発生密度は中程度、短果枝、えき花芽の着生はともにやや多い。収穫期は、9 月上中旬である（表-2）。

「ほしあかり」は赤なしで、果形は円から楕円の間、果重は 529 g と大果であり、玉揃いは中程度からやや良く、有てい果となる。糖度は約 12%と高く、酸度は「幸水」と同程度、硬度は「豊水」並で軟らかい。渋みがなく、香気をわずかに有する。年により芯ぐされ、みつ症がわずかに発生する。（表-3）。

(4) 「なるみ」の樹勢はやや強く、枝の発生密度は中程度、短果枝とえき花芽の着生はともに中程度である。収穫期は、9 月中下旬である（表-2）。

「なるみ」は赤なしで、果形は円形、果重は 641 g と大果であり、玉揃いは中程度である。果面に凹凸を有する。糖度は約 13%と高く、酸度は「豊水」と同程度であり、硬度は「幸水」と同程度である。渋みがなく、香気有し、生理障害の発生はなかった（表-3）。

(5) 「甘太」の樹勢はやや強く、枝の発生密度は中程度、短果枝の花芽着生はやや多く、えき花芽の着生は中程度である。収穫期は、10 月中旬である（表-2）。

「甘太」は青なしで、果形は円から楕円、果重は 716 g と大果であり、玉揃いは中程度からやや良である。果面に凹凸を有する。糖度は約 13%と高く、酸度は「豊水」と同程度であり、硬度は「幸水」と同程度である。渋みがなく、香気を有し、多汁であり生理障害の発生はなかった（表-3）。

（担当者 研究開発部 果樹研究室 竹澤雅子）

表-1 品種の来歴、品種特性

品種	交配組み合わせ		特徴	特徴的なデータ
	♀	♂		
はつまる	筑水	筑波43号	極早生	
凜夏	(新高×豊水)	(豊水×おさ二十世紀)	早生、大果、花芽安定	*花芽の枯死率 「凜夏」短果枝7.6% (「幸水」短果枝 46.7%) 「凜夏」えき花芽2.6% (「幸水」えき花芽 36.8%)
ほしあかり	(巾着×豊水)	あきあかり	中生、黒星病抵抗性	
なるみ	(新高×豊水)	(おさ二十世紀×豊水)	中生、大果、自家和合性	*自家結実率 「なるみ」68.3%、「幸水」5.0%
甘太	王秋	あきづき	晩生、高糖度、豊産性	

幸水 (早生対照品種)

豊水 (中生、晩生対照品種)

*農研機構果樹茶業研究部門プレスリリース記事より引用

表-2 樹体特性

品種	樹勢	枝の発生密度	短果枝の着生	えき花芽の着生	開花盛日	収穫期	
						始	終
はつまる	中	中	中	中	4月19日	8月5日	8月10日
凜夏	やや強	中	中	やや少	4月27日	9月8日	9月20日
ほしあかり	中	中	やや多	やや多	4月18日	9月9日	9月23日
なるみ	やや強	中	中	中	4月18日	9月21日	9月25日
甘太	やや強	中	やや多	中	4月25日	10月10日	10月18日
幸水	中	中	やや少～中	中	4月22日	8月23日	9月7日
豊水	中	やや多～多	中～やや多	中～多	4月17日	9月8日	9月28日

*「はつまる」は、平成22年～25年の平均値。「凜夏」、「ほしあかり」、「なるみ」、「甘太」、「幸水」、「豊水」は平成21年～25年の平均値。

表-3 果実特性

品種	果重 g	硬度 lbs	糖度 %Brix	酸度 pH	渋み	香气	軸折れ	果実生理障害			
								芯腐れ	みつ症	生理的落果	硬化障害
はつまる	308	3.7	12.1	5.3	無	微	無	無	無	無	無
凜夏	589	4.1	12.1	4.9	無	無	無	無	無	無	無
ほしあかり	529	3.9	12.3	5.1	無	微	無	無～微	無～少	無	無
なるみ	641	4.1	12.8	4.8	無	微	無	無	無	無	無
甘太	716	3.8	12.7	4.8	無	やや有	無	無	無	無	無
幸水	417	4.2	12.3	5.2	無	微	無	無	無	無～微	無
豊水	490	3.8	12.7	4.6	無	無～微	微	無	微	無	無

*「はつまる」は、平成22年～25年の平均値。「凜夏」、「ほしあかり」、「なるみ」、「甘太」、「幸水」、「豊水」は平成21年～25年の平均値。